

白馬 食と農の景勝地推進協議会(長野県 白馬村)

- 日本の北アルプスの雄大な大自然に囲まれ、国内屈指のスキー場を有する白馬村は、山案内人に由来する「民宿発祥の地」。
- この地で古来より「塩の道」によって、山の幸と日本海の海の幸が出会い、先人の知恵を伝承して育んだ「そば料理」等の郷土食や、地産の食材をトッピングした「白馬ガレット」を発信し、提供する。
- 山村の原風景にも触れながら農業・食文化体験や、四季折々の大自然を活かしたアクティビティを体感する周遊プログラムを発信し、提供する。

【地域の食】



えごの味噌たれかけ
とひば汁



地域の食材をトッピングした白馬ガレット

【景観・体験】



白馬連峰の山岳美



白馬大雪渓トレッキング



大出の吊り橋



姫川溪流ラフティング

【周遊ルート】

～山岳リゾート・Hakubaで食+農+アクティビティを体感
— 日本の北アルプス丸ごと体感ツアー —

- 春のコース
大雪渓トレッキング・ラフティング → 田植体験
- 夏・秋のコース
白馬Alps花三昧・パラグライダー → そば打ち体験
- 冬のコース
スキー・スノーボード・バックカントリー → 餅つき体験



食用ほおづき



白馬クレーピエ

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	H30	H34
外国人旅行客	120,000人	140,000人
うち主要国・オーストラリア・台湾・シンガポール		

一般財団法人山ノ内まちづくり観光局（長野県山ノ内町）

- 上信越高原国立公園の中心でユネスコエコパークに登録されている志賀高原。自然の恵みを最大限に生かして育まれたリンゴやブドウ等の「果物」のほか、オヤマボクチ（山ごぼう）の葉の繊維をつなぎに使った伝統食の「須賀川そば」、りんごを加えた飼料で育てられた「信州牛」など、この地自慢の農畜産物が味わえる。
- ユネスコエコパークでのトレッキングや海外で有名なスノーモンキー（温泉に入る猿）など見どころも有り、そば打ちや竹細工などの伝統的な体験もできる。

【地域の食】



リンゴ (サンふじ) ブドウ (シャインマスカット) モモ (白鳳)



須賀川そば りんごで育った信州牛

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	2018	2024
外国人旅行者	88,000人	130,000人

【周遊ルート】 町内の観る・食べる・浸かる・泊まるの満喫コース(一例)

「だから旨い！清流育ち。」～志賀高原ユネスコエコパークで育まれた農畜産物を味わう～



一般社団法人こもろ観光局(長野県小諸市)

- 信州小諸は、四季折々の景色を見せ、食と農村文化も季節に寄り添って成り立っている。日本の中でも、春夏秋冬すべてが際立つ信州小諸の四季とそば・醸しの食文化を通じて体験を提供していく。
- 農業・農村文化に小諸市にしかない歴史・自然等とを掛け合わせることで、更なる魅力をターゲットに併せて構築する。

【地域の食】



【小諸のそば】

江戸時代初期に根付いた小諸の「蕎麦切り」文化。地元の野菜等をふんだんに使った具沢山の汁とともにいただく「おにかけ」という特徴的な食べ方がある。



【(醸しの食文化)味噌】

冬寒く、乾燥した小諸の気候は醸造に最適で、地域に根差した味噌づくりが古くから行われてきた。信州の味噌は全国的なブランドのひとつ。



【(醸しの食文化)ワイン】

小諸産ワインの品質は非常に高く評価されており、国際的な会合で日本ワインの代表として提供されている。

【周遊ルート】

日本へのリピーター旅行者向け 「夢中になる小諸旅行コース」

気に入った蕎麦屋で
食事

小諸八重紅枝垂で
お花見

創業300年を超える
老舗で味噌作り体験



軽井沢来訪者向け 「広域エリア堪能コース」

観光列車「ろくもん」で地元食材を
使った贅沢な昼食を堪能

日本を代表する
ワイナリー見学

歴史を体感できる
脇本陣での宿泊



【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R1	R5
外国人旅行者	600人	3,500人

SAKU酒蔵アグリツーリズム推進協議会（長野県佐久地域）

○酒蔵を佐久地域（佐久市、小諸市、佐久穂町）の観光資源としてフォーカスし、蔵人体験と宿泊施設を兼ねた日本初の「酒蔵ホテル」や、その宿泊施設を核にネットワーク化された地域の取り組みを発信する。体験では、外国人対応のできる本格的な蔵人体験（日本酒酒造り体験プログラム）を主軸に、個性豊かな酒蔵めぐりツアーや、千曲川の豊かな水源や恵まれた自然環境に関連した農・食の体験コンテンツを提供する。

○中核団体の活動を当協議会がバックアップすることで、地域連携の強化、インバウンドを中心とした観光客誘客、PRを実施。

【地域の食】

日本酒と地域食材のペアリングも研究・発信しています



13の酒蔵がひしめく酒どころ
佐久エリア（佐久市、小諸市、佐久穂町）



ブルーベリー栽培 日本発祥の地
晴天率が高く、日照時間が長い
ため果樹栽培が盛ん



鮭料理 発祥の地
栄養満点、日本酒にも良く合う

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R3（現在）	R7
外国人観光客	0名	50名
宿泊人数	86名	300名

【周遊ルート】

東京から90分の気ままな旅



豊かな自然風景をドライブ



酒蔵見学ツアー



日本酒とのペアリング



フルーツ狩り（ブルーベリー、りんご、桃）



本格的で本物の食の体験

老舗酒蔵で蔵人体験（日本酒づくり）



信州サーモンの握り寿司体験



信州蕎麦のそば打ち体験



寺社仏閣巡り



星空鑑賞



寺で座禅体験



世界初の酒蔵ホテルに宿泊

(一社)伊那市観光協会(長野県伊那市)

○信州そば発祥の地である伊那市では、「高遠そば、行者そば」や「イナゴ・蜂の子」などの昆虫食等の古来からの食文化が伝わる地域である。

○高遠石工の石造物や高遠城址などの歴史ある観光資源のほかに、アウトドアアクティビティも充実している。

○宿泊は農家民泊を中心として、旅館や民宿、ゲストハウスなどの多様な宿泊施設を選択できる。

【地域の食】



【高遠そば・行者そば】

大根おろしのしぼり汁に焼き味噌を溶いた「辛つゆ」で食べるそば。



【昆虫食】

イナゴ・蜂の子・ザザムシなどの昆虫を佃煮にして食べる文化が地域に残っている。

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R3	R7
外国人宿泊者数 (人)	0	4,000
上記のうち 欧米豪宿泊者数 (人)	0	800

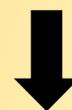
【周遊ルート】

○1日目(城下町周遊)

建福寺(高遠石工石仏群)



高遠城下町内散策
(昼食)高遠そば



高遠城址公園周辺散策
(進徳館、石仏、歴史博物館等)



宿泊(農家民泊)

○2日目(体験)

みはらしファーム
(収穫体験、手づくり体験)



アウトドアアクティビティ体験



南信州まつかわ観光まちづくりセンター（長野県松川町）

- 南アルプスと中央アルプスの間に位置する松川町は100年前から果樹栽培が盛んな地域です。人口の12,000人の小さな町に果樹園が500軒以上数えられます。
- 地元の果物を使ったシードル作りも盛んで、町内で3か所の醸造所もあります。
- アルプスや果樹園の景観と、地域の美味しい食材を堪能できる食体験が豊富。

【地域の食】



【果物】
さくらんぼ、ブルーベリー、桃、貴陽、プルーン、ぶどう、梨やりんご等、様々な果物が作られています。



【五平餅】
ご飯を半搗きにし団子状にしてから、竹の串に刺し、甘い味噌ダレをつけます。ハレの日に食べる郷土料理。

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R6	R10
訪日外国人集客数	50人	3,000人
外国人旅行者消費額 (一人当たり・平均)	15,000円	50,000円

【周遊ルート】



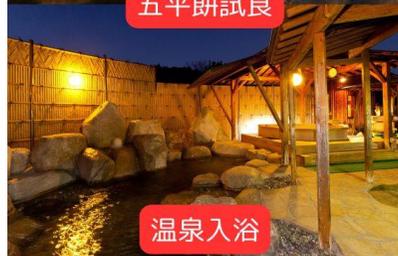
果物狩り



シードル試飲&買い物



五平餅試食



温泉入浴



グランピングテントで宿泊



Orchardレストランでディナー